

2023 年度 事業報告

I 総括

2023 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が薄れ、コロナ以前の日常がぼぼ戻ってきました。

2023 年 5 月 16 日の第 48 回定時総会及び 2023 年度第 2 回理事会は、懇親パーティーも含め対面で開催しました。

その後、引き続き定款第 4 条（事業）に掲げられた事業を基調として、5 月に事業説明会、9 月に要望活動、10 月に研修会、技術視察、安全管理講習会、11 月に工事安全パトロール、公開講演会などを着実に実施してまいりました。

さらに 12 月には、初めての試みとして、東京都下水道局の若手技術職員の技術力向上を目的として、会員の工場への視察を受け入れ、局職員の技術力向上に協力しました。

機関誌「下水道設備」は、協会活動の報告のほか、下水道局や東京都下水道サービス株式会社（TGS）の幹部の方に原稿を執筆いただき、年に 2 回、7 月と 1 月に発行しました。表紙には、普段目にすることができない設備機器の内部を、グラビアページには会員の社員が活躍する姿をそれぞれ写真で紹介し、好評をいただいております。

また、下水道局の防災訓練への参加、下水道局の研修に講師を派遣するなどとともに、下水道局と連携した広報として、9 月 10 日の「下水道の日」に合わせて、例年同様一般新聞の首都圏版（1 都 8 県）に全面広告を掲載しました。この広告は、2023 年度からの新たな取組として、昔の汚れた東京の河川が、下水道の整備により美しくよみがえったことを、新旧の写真の対比で示したものです。

受託事業については、新規の案件を含め、2022 年度と比べて大幅な規模拡大となりました。

このように、2023 年度は、会員各社や下水道局及び TGS のご協力により、ほとんどの事業を実施することができました。

それぞれの事業の具体的な実績・内容等につきましては、以下の事業実績に示します。

II 事業実績

1 下水道設備に関する設備技術の向上・改善及び維持管理に関する調査研究

(1) 技術の調査研究

ア 実施日：2023年10月12日（木）

イ 場 所：神戸市東灘処理場 りん回収施設

ウ 参加者：合計41名（会員会社32名、TGS6名、事務局3名）

エ 内 容：全国的に関心の高いりん回収施設を視察しました。

東灘処理場では、処理場及びりん回収施設の説明を受けた後、同施設のリアクタ、分離装置、洗浄装置、乾燥装置などを視察し、消化汚泥からMAP（リン酸マグネシウムアンモニウム）が生成される過程と、再生りんから作られた肥料の需要が高まっていることなどがよく理解できました。

(2) 東京都下水道局の技術開発に対する支援

下水道局との共同研究については、公募型共同研究、ノウハウ+フィールド提供型共同研究、簡易提供型共同研究、開発技術の導入を前提とした共同研究などがあり、年間を通じて支援しています。会員はそれぞれの目的の下に共同研究などの技術を活かした事業化に取り組んでいます。

2 下水道設備に関する情報、資料の収集及びその普及啓発

(1) 下水道局事業説明会

下水道局幹部を講師として招き、当該年度の事業概要と設備関連の事業動向等について説明して頂くもので、下記のように実施しました。

ア 実施日：2023年5月24日（水）

イ 場 所：新宿NSビル会議室

ウ 講師及びテーマ

(ア) 水木 事業調整課長「東京下水道の事業展開 ～令和5年度区部下水道事業について～」

(イ) 山本設備設計課長「令和5年度 区部設備建設事業」

(ウ) 宗吉 エネルギー・温暖化対策推進担当課長「下水道事業における地球温暖化防止計画「アースプラン2023」」

エ 参加者：合計52名（会員45名、事業委員会4名、事務局3名）

(2) 下水道設備工事に関する要望活動

ア 実施日：2023年9月6日（水）

イ 場 所：都庁下水道局会議室及び流域下水道本部会議室

ウ 要望先：下水道局：佐々木局長、田中次長、後藤総務部長、巖田計画調整部長、井上設備調整担当部長、藤橋建設部長、杉山施設整備担当部長、山本設備設計課長

流域下水道本部：猪八重本部長、高角管理部長、佐々木技術部長、山田 施設管理課長

エ 参加者：合計 11 名（会長、専務理事、常任幹事 8 名、調査委員長）

オ 内 容：下水道設備工事に関する諸課題について、会員からのアンケート等に基づいて以下の 6 項目に整理した要望事項を、会長から文書で要望しました。

- ・(スライド条項の適切な運用) 見積りを採用した機器費に対するスライド条項の適切な運用
- ・(ペーパーレス化の推進) 引き続き提出書類の軽減化、工事関連資料のペーパーレス化、電子化
- ・(電子契約制度の導入) 電子契約サービスの早期の導入と、導入までの間の事務手続の負担軽減
- ・(施工条件の明示) 特に搬出入条件や競合工事の有無などについて、より詳細な記載
- ・(材料検査) コロナ 5 類移行後においても、照合検査への移行、立会検査の効率・軽減化等
- ・(スタートアップ企業との連携) スタートアップ企業と連携していくにあたり、課題を発信

(3) 「下水道の現場を見よう」研修

ア 実施日：2023 年 10 月 3 日（火）

イ 場 所：有明水再生センター及び有明清掃工場

ウ 参加者：合計 25 名（研修生 17 名、事業委員会 5 名、事務局 3 名）

エ 内 容：会員の若手技術者や事務職社員が、下水道事業の現場を見学し知識・視野を広めることを目的として、「下水道の現場を見よう」研修会を開催し、有明水再生センターと、隣接する東京二十三区清掃一部事務組合の有明清掃工場を見学しました。

有明清掃工場では、清掃事業や工場の概要説明の後、3 班に分かれて工場内のごみバンカ、灰バンカ、発電機、中央制御室などを見学しました。

続いて有明水再生センターでは、センターの維持管理を受託している TGS のセンター概要説明の後、3 班に分かれてセンター内の水処理施設、再生水施設、送風機、NaS 電池などを見学しました。

(4) 東京下水道関連団体交流会

東京都の下水道事業を支える TGS、下水道メンテナンス協同組合及び当協会の三者間、並びに TGS 連絡協議会との連携を深め、異業種と交流することを目的とする同交流会の研修は、コロナ禍によりしばらく実施できませんでしたが、2023年度より通常開催となり、「相互理解研修」、「維持管理研修」、「現場視察」を実施しました。ただし、「海外研修」は実施できませんでした。

なお、同交流会の運営のための合同会議に、当協会職員が出席しました（計 4 回）。

1) 相互理解研修

ア 実施日：2023年9月19日（火）

イ 場 所：下水道技術実習センター

ウ 目 的：東京の下水道事業全体の把握、三者の役割の理解

エ 参加者：合計 58 名（うち会員 14 名）

オ 内 容：東京下水道と TGS のこれまでとこれから（講師：TGS）、東京都下水道サービス株式会社の業務内容と役割<土木編、設備編>（講師：TGS）、一般社団法人東京下水道設備協会の業務内容と役割（講師：当協会職員）、下水道メンテナンス協同組合の業務内容と役割（講師：下水道メンテナンス協同組合）の各講義、下水道技術実習センター、東部汚泥処理プラント施設の視察

2) 維持管理研修

ア 実施日：2023年11月29日（水）

イ 場 所：芝浦水再生センター見学者説明室

ウ 目 的：相互連携の強化、維持管理技術の現状把握

エ 参加者：合計 60 名（うち会員 14 名）

オ 内 容：東京都下水道サービス株式会社の維持管理の現状と課題について<土木編、設備編、環境検査編（講師：TGS）>、芝浦水再生センター施設の視察、立会川幹線雨水放流管工事現場の視察

3 機関誌等の発行を通じて下水道事業の普及啓発

(1) 機関誌「下水道設備」の発行

下水道局及び TGS の幹部の方に原稿を執筆いただいたそれぞれの事業、当協会において実施した事業活動の報告、会員の技術情報及び会員間の交流の場として、レポート・随筆等を掲載しています。

表紙には、写真家 白汚 零氏が撮影した、普段目にすることができない設備機器の内部を、また、写真家 山崎エリナ氏が撮影した、会員の社員が活躍している姿を写真で紹介し、夏季及び新年に発行しました。

- ア 発行時期：夏季、新年（7月、1月）の年間2回の発行
- イ 発行部数：7月号800部、1月号800部を発行
- ウ 配 布：会員、下水道局、TGS、その他官公庁、自治体及び関係機関等を対象として無料配布

(2) 機関誌「下水道設備」の目次を協会ウェブサイトに掲載

協会ウェブサイト「下水道設備」の表紙や目次などを掲載し、これまでの掲載内容を容易に検索できるようにすることで、下水道事業、下水道技術の普及啓発に貢献しました。

4 講習会及び講演会の開催

(1) 公開講演会

- ア 実施日：2023年11月20日（月）
- イ 場 所：角筈区民ホール
- ウ テーマ：神田川流域の地形と歴史、災害
- エ 講 師：早稲田大学教授（地理学）久保 純子 氏
- オ 参加者：合計108名（会員会社70名、TGS7名、一般28名、事務局3名）
- カ 内 容：前半では東京の地形の概略とそれらの特徴、東京都心部の地形（坂、谷、窪地）、江戸城と外堀、武蔵野台地の区分、関東ローム層と火山灰の分布の話題を、後半では神田川の谷を中心として、神田川の谷と渋谷川の谷との違い、火山灰の積もった台地での谷の形成過程、早稲田大学付近の神田川の谷地形、非対称谷、下流から上流への谷の変化、国土地理院の新旧の地図で見る神田川流域の変化、善福寺川と地下調節池といった話題を、多くの写真や図を使って分かりやすく説明されました。

参加者からは、「地形の成立、歴史がわかり大変面白かった。」などの意見がありました。

(2) 公開安全管理講習会

- ア 実施日：2023年10月23日（月）
- イ 場 所：新宿NSビル
- ウ 第1部 講演会（公開）
 - (ア) テーマ：若年者の安全対策、ヒューマンエラー災害防止
 - (イ) 講 師：独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 特任研究員 高木 元也 氏
 - (ウ) 参加者：合計49名（会員会社46名、事務局3名）
 - (エ) 内 容：最初に最近の事故事例を取り上げて事故の詳細と発生原因の説明、事故の統計的推移の説明があり、最近の労働災害は下げ止まり傾向であり、

今後は人間の特性に合わせた対策が必要とのことで、人間の行動特性についての詳細な説明がありました。

エ 第2部 体験実習（会員対象）

(ア) テーマ：VR 体感装置実習

(イ) 講師：株式会社明電舎

(ウ) 参加者：合計 40 名（会員会社 37 名、事務局 3 名）

(エ) 内容：バーチャルリアリティー（VR）装置を活用した体験実習として、高所からの墜落や、挟まれの仮想現実が体験できました。

5 東京都の下水道事業に関する施策に対する協力

(1) 工事安全パトロール

ア 実施日：2023 年 11 月 9 日（木）

イ 場所：清瀬水再生センター

ウ 対象：

(ア) 清瀬水再生センター送風機設備再構築工事

請負者：株式会社電業社機械製作所

(イ) 清瀬水再生センター反応槽設備再構築工事

請負者：メタウォーター株式会社

(ウ) 清瀬水再生センター水処理電気設備再構築工事

請負者：三菱電機株式会社

エ 参加者：合計 36 名（会員会社 30 名、下水道局 3 名、事務局 3 名）

オ 内容：会員相互に工事現場を検証して安全管理能力向上を図るとともに、実際の工事現場で指摘された改善点は、後日改善し検証しました。最終的には報告書として整理し、下水道局に提出するとともに全会員に配布しました。

(2) 災害時における水再生センター等の応急復旧業務に関する協定に基づく業務

1) 協定に基づく出動体制・連絡体制の見直し

出動体制表を下水道局設備の主要設備ごとに対応したものとするとともに、連絡体制表を常時連絡がとれるものに見直し、2023 年 5 月 18 日に、両表を下水道局に提出しました。

併せて、各会員にも関係する部分に整理した表を配布し、共有化を図りました。

2) 下水道局の防災訓練への参加

ア 実施日：2023 年 4 月 20 日（木）

2023 年 10 月 30 日（月）

イ 内容：当協会に配備されている業務用 MCA 無線機を使用して、下水道局施設管理部との通信訓練を実施しました。

3) 緊急通行車両等に関する事務手続

警戒宣言発令時又は災害発生時に交通規制が実施された場合、災害協定に基づく業務が円滑に行えるよう、会員が出動する際に優先して通行できる「緊急通行車両確認証明書」の発行に必要な事前届出済証の交付に関する事務手続を継続しています。

なお、災害対策基本法施行令等の一部を改正する政令が2023年9月1日施行され、災害応急対策がより円滑に実施できるようになりました。

(3) 東京都下水道局の実務研修への支援

1) 局研修「運転・保全管理」

ア 実施日：2023年9月1日（金）

イ 目的：水再生センター及びポンプ所等の運転管理、保全管理業務に関する知識・技術を習得する。

ウ 内容：水再生センターやポンプ所に設置されている設備の管理手法について、運転管理、保全管理業務に従事する下水道局職員を計画的に育成する目的で下水道局が実施するもので、当協会の会員技術者（2名）が主ポンプ設備、高圧電動機設備に関する保全管理のポイントについて、講師として支援しました。

2) 局研修「設備設計Ⅱ」

ア 実施日：2023年10月25日（水）

イ 目的：設備工事の設計、設計指導及び審査に必要な知識・技術を習得する。

ウ 内容：設備工事の設計、設計指導及び審査に従事する下水道局職員を計画的に育成する目的で下水道局が実施するもので、当協会の会員技術者（1名）が、「カーボンハーフ／カーボンニュートラルの実現に向けた取組」と題して講演しました。

3) 局研修「下水道事業パートナー」

ア 実施日：2023年11月27日（月）

イ 目的：下水道局と関連団体との業務上の関わりや各団体の実務を学び、下水道事業を支える事業運営体制を理解する。

ウ 内容：主に関連団体と関わりのある下水道局職員を対象とし、下水道局と関連団体（TGS、下水道メンテナンス協同組合、当協会）との業務上の関わりや各団体の実務を学び、運営体制の理解促進を図って下水道事業を効率的に執行するために実施したもので、一般社団法人東京下水道設備協会の業務（講師：当協会職員）と題して講演しました。

4) 施設管理部職場研修「監視制御設備の最新動向」

ア 実施日：2023年11月29日（水）

イ 目 的：監視制御設備の基礎知識及び故障時の動作を把握することにより、監視制御設備のトラブル時に的確な判断を行う危機対応力向上を図る。また、セキュリティに関する最新情報や監視制御設備情報セキュリティ実施手順の内容を周知することでセキュリティ意識の向上を図る。

ウ 内 容：当協会の会員技術者（4名）が、エネルギーマネジメントの取り組みについての紹介～工場・地域起点の脱炭素社会実現に向けて～と題して講義しました。

(4) 東京都下水道局と連携した広報

9月10日の「下水道の日」に合わせて、下水道局と連携して毎年読売新聞の首都圏版に広告を掲載しています。2023年度は9月3日（日）に、新たな取組として、昔の汚染された東京の河川が、下水道の普及によってきれいになったことを伝えることを主眼とし、新旧の河川の写真を対比して示したものを掲載しました。

(5) 東京都功労者表彰に対する推薦

東京都功労者として、会員の社員から該当する方を推薦しました。2023年10月2日に開催された「東京都名誉都民顕彰式及び東京都功労者表彰式」において、「東京都功労者（労働精励）」として東京都から表彰されました。

(6) 電気室における床荷重についての協議

電気室における床荷重について、2021年度より下水道局建設部設備設計課と協議を継続し、2024年3月に一定の整理ができました。

(7) 上下水道技術の国際イベント

下水道局より2023年10月18～19日に開催された水道・下水道の国際イベント（ビジネスマッチング、テクニカルツアー）への協力依頼があり、会員が参加しました。

6 下水道設備に関する調査等の受託事業

(1) 下水道設備設計標準化作業委託

ア 期 間：2023年8月28日から2024年2月22日まで

イ 内 容：下水道用施設で使用する機械・電気設備の設計の標準化を図るため、下水道設備に関する最新情報を収集し、下水道設備設計マニュアルのうち計測設備設計マニュアルの改定に必要な資料作成を行いました。

(2) 監視制御設備データ通信基礎調査

ア 期 間：2023年10月12日から2024年3月8日まで

イ 内 容：下水道用監視制御設備におけるクラウドサービス導入に関する基礎検討を行い、当該設備の機能向上を図るために必要な資料を作成しました。

- (3) 新河岸水再生センターほか2か所電気設備現況調査
ア 期間：2023年9月29日から2024年2月28日まで
イ 内容：新河岸水再生センター、落合水再生センター及び東小松川ポンプ所の電気設備の現況を調査して、再構築工事等に必要な資料を作成しました。
- (4) 下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する調査委託
ア 期間：2023年8月1日から2024年3月15日まで
イ 内容：2021年度に実施した「下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する共同研究」及び2022年度に実施した「下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する共同研究その2」の結果をもとに、システムの重要な構成要素である共通データ基盤、保全業務支援システム及び運転業務支援システムの段階的な導入に向けた実証設備に関する検討を行いました。
- (5) ICT・AI技術を活用した次世代のポンプ運転支援に向けた調査委託
ア 期間：2023年7月4日から2024年3月8日まで
イ 内容：共同研究「ICT・AI技術を活用した次世代のポンプ運転支援に向けた流入予測技術の開発」で開発した支援システムに、ICTで収集した各種リアルタイムデータをオンラインで接続し、ポンプ運転支援ができるか、現場にて検証を行いました。
- (6) 下水汚泥処理の維持管理改訂作業委託
ア 期間：2024年1月17日から2025年2月28日まで
イ 内容：「下水汚泥処理の維持管理」は、発行より20年近く経過し、従来の処理技術に加え、設備等の高度化が進んでいることから、下水道設備に関する最新の情報を収集し、同書の改定に必要な作業を行うものです。

7 共益事業

- (1) 新春賀詞交歓会の実施
ア 実施日：2024年1月9日（火）
イ 場所：ロイヤルパークホテル
ウ 内容：一般社団法人日本下水道施設業協会と合同で新春賀詞交歓会を開催しました。昨年より40名以上多い401名の参加がありました。
東京都、国土交通省等の来賓挨拶を賜り、新年の新たな取組などについて意見交換等を行いました。
- (2) 会員会報「設備協だより」の発行
ア 発行時期：毎月1回（年間12回）発行
イ 発行方法：各会員の正・副連絡員及び各委員長・部会長宛に毎月当初にEメ

ールで送信

ウ 内 容：会員へのお知らせ、当協会における活動内容及び下水道局関連情報等

(3) 表彰

定時総会の懇親パーティー時に、協会活動に功績・功労のあった方々の表彰を実施しています。2023年度は、2名の方を功績賞として表彰しました。

(4) 下水道職員健康駅伝大会

例年開催されていた下水道職員健康駅伝大会ですが、能登半島地震の影響で2023年度も中止となりました。

8 その他、本会の目的を達成するために必要な事業

- (1) 協会ウェブサイトの内容の整理・充実を図り、当協会の事業活動を広く公開しました。
- (2) 協会の概要を掲載したリーフレットを改定し、配布を行いました。
- (3) 専門誌・紙へ協会の広告を掲載し、協会及び会員のPRを行いました。

Ⅲ 会議等の開催状況

1 理事会

(1) 第1回理事会

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び定款の定めにより、下記議題について理事会での決議・報告を省略し、書面にて理事・監事全員の賛同を得られたことから、2023年4月26日に決議・報告したとみなしました。

【議案】

第1号議案 2022年度 事業報告及び財務諸表並びに監査報告の件

第2号議案 公益目的支出計画実施報告書及び監査報告の件

第3号議案 表彰の件

【報告事項】

報告1 月島機械株式会社から月島アクアソリューション株式会社への
会員資格継承

(2) 第2回理事会

2023年5月16日に京王プラザホテルにて開催しました。

【報告事項】

報告1 会長及び専務理事の職務執行状況

(3) 第3回理事会

2024年3月1日に新宿NSビルにて開催しました。

【議案】

第1号議案 2023年度 収支予算の変更の件

第2号議案 2024年度 事業計画及び収支予算の件

第3号議案 規程改定の件

第4号議案 特定積立資産の計上の件

【報告事項】

報告1 会長及び専務理事の職務執行状況

報告2 月島アクアソリューション株式会社から
月島JFEアクアソリューション株式会社への会員資格継承

以上の議案を慎重に審議し、全員の賛同が得られました。

2 総会

(1) 第 48 回定時総会

2023 年 5 月 16 日に京王プラザホテルにて開催しました。

【議案】

第 1 号議案 2022 年度 事業報告及び財務諸表並びに監査報告の件

第 2 号議案 役員（監事）選任の件

【報告事項】

報告 1 公益目的支出計画実施報告書概要及び監査報告

3 その他

- (1) 常任幹事会、7 つの委員会及び 3 つの部会、並びにその他の会議等の活動日程とその概略については、「常任幹事会・委員会・部会・その他会議等記録」をご覧ください。

2023 年度 常任幹事会・委員会・部会・その他会議等記録

開催日	会名	場所	概説
2023 年 4 月 12 日	拡大幹事会	新宿 NS ビル 会議室	理事会・定時総会議案について
4 月 12 日	電機部会	蔵前会議室	前年度持ち越し議題、今年度の作業(受託)内容確認
4 月 27 日	調査委員会	協会会議室	委員長と今年度の予定を確認
5 月 09 日	常任幹事会	協会会議室	2023 年度理事会及び第 48 回定時総会他について
5 月 09 日	業務委員会	協会会議室	定時総会時対応について
5 月 10 日	広報委員会	協会会議室	今年度の活動及び機関誌「下水道設備」について
5 月 10 日	電機部会	蔵前会議室	今年度の作業(受託)内容確認
5 月 19 日	調査委員会	新宿 NS ビル 3F 会議室	今年度の活動予定及び日程等の確認
5 月 24 日	事業委員会 (メタウォーター班)	新宿 NS ビル 会議室	事業説明会(事業調整課、設備設計課)
6 月 07 日	電機部会	蔵前会議室	受託案件内容確認
6 月 13 日	常任幹事会	協会会議室	要望活動他について
6 月 20 日	事業委員会 (メタウォーター班)	協会会議室	今年度活動について
6 月 23 日	安全管理委員会	協会会議室	今年度の活動について
6 月 30 日	技術委員会	協会会議室	今年度の活動について
7 月 04 日	事業委員会 (石垣班)	協会会議室	今年度の活動について
7 月 07 日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
7 月 07 日	調査委員会	新宿 NS ビル 3A 会議室	要望活動アンケート集約及び詳細日程等の確認
7 月 11 日	常任幹事会	協会会議室	各委員会活動状況他について

開催日	会名	場所	概説
7月12日	下水道関連団体交流会	TGS 本社	今年度活動状況他について
8月08日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
8月22日	拡大幹事会	新宿 NSビル 会議室	要望活動内容他について
9月06日	調査委員会	都庁第二庁舎 及び流域本部	局への要望活動(要望書手交)
9月12日	常任幹事会	協会会議室	要望活動報告他について
9月12日	風水力部会	協会会議室	TGS 受託内容(AI 雨水ポンプ)について説明
9月13日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
9月15日	下水道関連団体交流会	TGS 本社	研修予定の確認
9月19日	相互理解研修	砂町技術実習 センター	関連団体交流会「相互理解研修」講師
10月03日	事業委員会 (メタウォーター班)	有明地区	「下水道の現場を見よう」研修会
10月04日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
10月11日	常任幹事会	協会会議室	各委員会活動状況他について
10月12日	技術委員会	神戸市	技術視察
10月23日	安全管理委員会	新宿 NSビル 会議室	公開安全管理講習会
10月24日	広報委員会	協会会議室	機関誌「下水道設備」について
11月01日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
11月09日	安全管理委員会	清瀬セ会議室	清瀬水再生センター工事安全パトロール実施
11月14日	常任幹事会	協会会議室	行事予定他について
11月20日	事業委員会 (石垣班)	角筈区民セン ター	公開講演会
11月27日	臨時電機部会	蔵前会議室	追加受託案件の内容協議
11月27日	局パートナー研修	砂町技術実習 センター	下水道局「パートナー研修」講師
12月06日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
12月12日	常任幹事会	協会会議室	賀詞交歓会他について
12月21日	局事業同行	東芝府中工場	下水道局品質認定工場を活用した設備系若手職員 現場視察
2024年 1月09日	業務委員会	ロイヤルパーク ホテル	賀詞交歓会
1月10日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
1月16日	常任幹事会	協会会議室	2023年度第3回理事会他について
1月26日	臨時電機部会	蔵前会議室	追加受託案件の内容協議
2月06日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議
2月14日	拡大常任幹事会	新宿 NSビル 会議室	2023年度第3回理事会他について
3月06日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の内容協議、成果品確認
3月08日	下水道関連団体交流会	TGS 本社	今年度活動状況総括及び来年度活動内容の確認
3月12日	常任幹事会	協会会議室	2024年度理事会及び第49回定時総会他について